

ふれあいまちづくり研修会開催のお知らせ

主催：自然環境復元協会

協力：「花摘みの丘」

●研修会参加へのおさそい

わたしたちは、北町での暮らしを心豊かにすることを目的に、アンケート調査や研修会などを実施して、北町の“ふれあいまちづくり”を支援する活動をはじめることとなりました。

いま、地域の暮らしに必要なことは何か、“協働”で活動できるか

2017年の1年間を通じて地域の皆さんと共に考え、試行していきたいと考えております。まず、身近な二つをテーマに、研修会を実施いたしますので、ご参加いただきたくお願い申し上げます。

開催時期：2月26日（日）

場 所：北町ふれあいセンター・第2会議室

時 間：10:00～12:00（予定）

参加費
無料

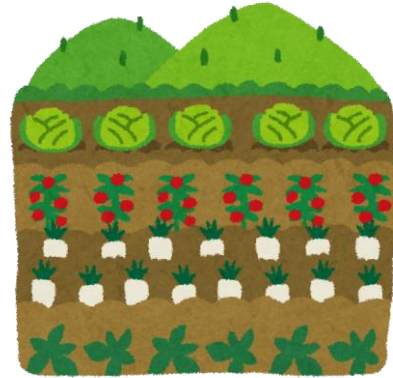
次 第

- | | |
|--|-----|
| 1. はじめに | 10分 |
| 2. 都市農業 | |
| 1) 都市農業の多様な機能（防災協力農地）とは | 10分 |
| 2) 農地の保全に向けた様々なコミュニティ事例の紹介 | 30分 |
| 講師：国立大学法人茨城大学教育研究振興教員
農学部助教 高瀬 唯 | |
| 内容：東京および周辺地域で行われている、農地と地域社会をつなぐ事例を紹介します。 | |
| （ 休 憩 ） | 10分 |
| 3. （仮）北町の福祉支援及び見守り事例紹介について | 40分 |
| 講師1：栄町地域包括支援センター センター長 佐藤龍一 | |
| 講師2：社会福祉法人西東京市社会福祉協議会
福祉活動推進課 地域福祉推進係 利光有紀 | |
| （ 質 疑 応 答 ） | 10分 |



●研修会の内容

北町にはこれまで多くの農地があって静かな良い環境でしたが、道路整備にともなって農地や緑地がとても減少しました。これを機に、地域に残された都市農業の大切さをあらためて考え、地域間交流などによる農地や緑地の保全活用の事例について、地域の皆さんと一緒に学びたい考えです。



一方、まちづくりの当事者の住民は、高齢化が進み、老老介護や一人暮らしの方が増えるなど、日常生活における見守り（自助・共助）がとても重要になってきています。最近「地域包括支援センター」が設置され、日常生活の困り事の相談の受付窓口になっています。日常生活の工夫（自助）だけではどうにもならないことを、自治会やご近所の見守り（共助）の事例や北町で活用できる高齢者福祉支援（公助）について、ご紹介いただき、地域の皆さんの、今後の暮らしや活動に役立つようにしたい考えです。



●主催者のご協力者

主催：認定 NPO 法人 自然環境復元協会

〒160-0014 東京都新宿区内藤町 1-7 ホヲトクビル 201

TEL:03-6273-1084 FAX:03-6273-1086 E-mail:info@narec.or.jp

担当：板橋

協力：「花摘みの丘」

認定 NPO 法人自然環境復元協会は、1989 年より自然環境復元活動をはじめ、「環境人材の育成」・「自然環境の復元」・「農山漁村の活性化」、都市農村交流活動などを実施してきました。この活動の発展として、都市の農を通じたまちづくり支援事業(※)に参加いたしました。本事業の計画は、近隣の防災協力農地を知っていただく活動を通じて、地域活動を支援する内容を提案して採択されています。本事業は、農家「花摘みの丘」様のご協力を得て実施しています。

※「都市農業機能発揮対策事業(防災協力農地等地域支援事業)」